

ISO9001 及び 14001 認証取得組織 様

DNV GL ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社

代表取締役社長 前田直樹

Date:

Tel: 078-291-1321

2015/10/09

Fax: 078-291-1329

ISO 9001:2015, ISO14001:2015 認証への移行に関するご連絡 (第3報)

拝啓、益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。 さて、本年4月の表題第1報、7月の第2報に続き、第3報として、以下ご連絡をさせていただきます。

(1) 規格改定状況と移行期間、移行時期の調査の件

- ・御存知の通り、新規格は予定通り、本年9月15日にISO14001:2015、9月23日にISO9001:2015が発行されました。何れも規格の正式な発行日(規格に記載された発行日)は9月15日ですので、新規格への移行期限は、3年後の2018年9月15日となります。
- ・弊社では、組織様の移行監査日程につきましては、監査日ベースで2016年の1月1日から受け入れる予定にしております。また、移行期間の最終日を考慮し、監査日ベースでの最終日を2018年6月末までとさせていただきます。
- ・これに伴い、本報の送付の後1, 2ヶ月程度を目処に、関係する全ての認証組織様に対して、移行監査実施時期の希望調査をさせていただきますので、上記の日程、及び貴社の新規格への準備状況を考慮の上、御回答頂きますよう宜しくお願い申し上げます。
- ・実際の移行監査は、通常の定期監査あるいは更新監査内容に加え、移行チェックシートを用いて新旧規格の差分の確認を行います。その詳細につきましては実際の移行監査時に担当監査員を通じて御説明させていただきます。また、このため、追加の工数が発生することは既に第1報、第2報にて御案内の通りですが、工数の詳細につきましては移行監査前に営業部門より個別に対応させていただきます。なお移行監査とは別に、ギャップ分析を御希望の組織様に関しましては、各組織様のご希望時期にて実施が可能ですので、上記の移行監査時期と合わせて希望調査をさせていただきます。

(2) 認証書の取扱いの件

- ・本移行監査後の認証書の発行は、弊社内でのレビューの他、認定機関による現地立会い及び事務所審査を経て、認定機関の承認の後に新規格での認証書発行が可能となります。現段階では、日本の認定(JAB)に関しては、弊社の事務所審査を2016年の1月、監査の現地立会いを1, 2月頃に見込んでおり、認定機関の承認はその2, 3ヶ月後の2016年5月頃以降を予定しております。また、海外認定(RvA, UKAS)につきましては、それよりも若干早く承認が得られる事を見込んでおります。
- ・認定機関の承認前に更新監査にて移行監査を行い、認証書の有効期限が迫っている組織様につきましては、認証が途絶えないように、何らかの対応をさせていただきます。
- ・なお、第2報にて御案内の通り、移行期間を含めて現行規格にて更新監査を受けられる場合は、最大でも現行規格の移行期限(2018年9月15日)までの認証書を一旦発行させていただきます。その後移行監査を受けられた後に、本来の有効期限を記載した認証書を発行させていただきます。

- ・規格の変更内容、移行の取決め等々に関するご質問がございましたら、弊社の下記担当で対応をさせて頂いておりますので、お気軽にお問合せください。

神戸事務所：共用メール japan.info@dnvgl.com

電話 078-291-1321

見積・契約関係その他全般的なお問い合わせ 営業部 深町 正規

規格変更内容に関するお問い合わせ 技術部 戸塚 丈博

移行要領に関するお問い合わせ 品質部 赤倉 毅

以上、宜しくお願い申し上げます。

敬具

DNV GL Business Assurance Japan KK Sannomiya Chuo Bldg.9th Floor, 4-2-20, Goko-dori, Chuo-ku, Kobe 651-0087